

会報神奈川

平成26年10月15日

発行責任者

会 長 佐 野 巖

〒240-0112 葉山町堀内1025

電 話：046(875)6097

<http://www.k-jinja.jp/seinenkai/>

硫黄島での慰霊式にて靖国神社より下賜された玉串を捧げる



神奈川県神道青年会



先ず以て、謹んで聖寿の万歳と皇室の弥栄をお慶び申し上げ、神宮におかれましても諸祭恙無く斎行されております事、慶賀に存じ上げます。

副会長に就任して以来、諸事業を展開させて頂いておられますのも、神奈川県神社庁を始め、県内宮司・賛助会員・友好団体各位の温かいご支援、ご協力によるものと感謝申し上げます。

さて当会は明年、創立六十五周年の佳節を迎えるとともに、神青協一都七県協議会第二十一回総会・一都七県神職野球大会の主管県としての役目も担っております。現在、各実行委員会



副会長挨拶

神奈川県神道青年会

副会長 古木 普 総



を立ち上げ、佐野会長を筆頭に伊藤・二見両実行委員長のもと、会員一同一丸となつて事業完遂に向けて種々準備を進めております。

また、甚大な被害をもたらした東日本大震災より三年半が経過しました。昨年四月には警戒立入禁止区域が解除となり、今までは違った形の復興への動きも出ております。



佐野会長が副会長として出向中の神道青年全国協議会の復興支援活動などを通じ、被災地に心を寄せ斯界の尖兵としての役割を果たすため、多くの会員が積極的に復興支援活動へ参加しており、今後も復興の灯を絶やさぬ様、活動を継続して参ります。

結びに、我々青年会員は先輩諸賢から受け継いだ伝統と想いを継承し、これからも青年神職として時代に即した活動に邁進していく所存です。今後も更なる御指導御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせて頂きま

大切なイメージを
カタチにします。

オリジナルグッズ・記念品

KOWA

KOWA DISPLAY CO., INC.

株式会社 晃和ディスプレイ

東京都目黒区目黒本町3-13-10 〒152-0002
TEL: 03-3792-0211 FAX: 03-3792-0925
ホームページ <http://www.kowa-dsp.co.jp/>

神祭具・御装束・雅楽器類
結婚式場調度

(株) 高善装束店

代表取締役 桑 眞一

〒113-0021 東京都文京区本駒込3-2-9

TEL 03(5815)8771

FAX 03(5815)8772

シリーズ
言霊

私の好きな言葉

稲毛神社 宮司 市川 緋佐磨



もう四十年前も前の事だが、稲毛神社にボーイスカウトが出来て私はその団委員長になった。そのために私は何度か研修会に参加したのだが、あるとき若い講師がボランティア（奉仕）活動の心構えについて次のように話した。「ボランティアとは自分の大切なも

のを差し出して他人のためになることをすることだ。しかし、時に間違いを犯し、相手のものや心を損なってしまうことがある。仕事やアルバイトであれば給料や手当を貰わないなど償う方法があるが、ボランティアの場合はそうはいかない。だからボランティアを軽く見てはいけない。脇見をしたり準備を怠ったり、過ちを犯したら取り返しのつかないことになる。ボランティアは他人のためにするものではなく、自分自身が常に誠意を尽くす人間になるためのものである。」

私たち神職がすることは、祭り事だけでなく、管理運営に関わることまでを含めて「奉仕する」と言っている。それは、間違えたら氏子崇敬者に対する償いようがない。捧げられるだけの誠意を込めて行うべきものと捉えているからだ。

誠意を込めるとは、十分に準備をすることだ。

それは『葉隠』の「大事の思案は軽くすべし、小事の思案は重くすべし」という言葉そのものである。この場合、「大事」は本舞台のこと、「小事」は練習や準備のことだ。準備さえ充分に出来ていれば、その仕事は八・九割終わつたも同然とよく言われるゆえんである。

誠実奉仕、信用第一

本社 御用達
神学院大学 推薦店
明治神宮 指定店

瀬戸装束店

〔営業品目〕

●神職御装束 ●神楽装束 ●神社調度
●祭器具のすべて ●神前結婚式場神殿設備

東京都中野区中野3丁目10番5号
〒164-0001 電話 03-3381-4927
FAX 03-3381-4927

取引銀行
三菱東京UFJ銀行中野駅前支店
普通預金No.0359145
郵便振替口座 00120-7-557201

”土佐松自由自在”「既製サイズで我慢・・・」の時代は終わりました。
土佐松で作る神具木工品は

森の道具屋

〒780-0935 高知市旭町2丁目22-15

TEL 088-850-4087 FAX 088-850-4076

URL <http://www.morinodouguya.ecweb.jp>
E-mail morinodouguya@titan.ocn.ne.jp

神政連東京都神奈川県本部 合同靖国神社参拝研修会

渉外部 部長 小澤篤至

四月二十八日、靖国神社に於いて行われた神政連東京都神奈川県本部合同靖国神社参拝研修会に会長以下八名で参加致しました。

この四月二十八日という日は、昭和二十七年のサンフランシスコ講和条約発効により、我が国が主権を回復した意義深き日であり、都県両本部役員と青年隊、また、両都県議会議員連盟所属議員の総勢約百名が参加致しました。

先ず、研修会に先立ち遊就館の見学、引続いて本殿にて祖国の為に尊い命を捧げられた英霊に感謝の誠を捧げて参りました。

研修会では、参議院憲法審査会幹事・自民党憲法改正推進本部副会長の山川



雅治先生より、「憲法改正の諸問題について」と題し、自民党の憲法改正草案に基づいた懸

切丁寧な解説と、今後の展望についてご講演を賜りました。

今後憲法問題に注視し、会員一人ひとりが研鑽を積み、関係諸団体との連携のもと、青年隊として成すべき事を果たしてゆく決意を新たに致しました。

定例総会

事務局 志村幸弥



五月二十日、伊勢山皇大神宮にて正式参拝の後、午後四時十五分より開会し、佐野会長の挨拶に続いて、ご来賓の伊勢山皇大神宮宮司池田正宏様よりご祝辞を賜りました。

議長選出に於いては議場より司会者一任の発言により、守屋事務局長より古木副会長が指名され、定数一六二名に対し、五十名の出席と八十六名の委任状を以って吉田総務局長より総会の



成立が宣言されました。審議では先ず、二十五年度の活動報告、決算報告がなされ全会一致で承認されました。その後、各部より二十六年度の活動方針並びに事業計画案、二十六年度予算案が諮られ原案の通り承認されました。

また、創立六十五周年記念事業実行委員会及び神青協一都七県協議会定例総会実行委員会発足に関する件がそれぞれ審議され、創立六十五周年記念事業実行委員長に伊藤副会長が、神青協一都七県協議会定例総会実行委員長に二見副会長が任命されました。

全ての議案を終了し、新入会員の紹介、会章と記念品贈呈の後、瀬尾相談役の先導により聖寿の万歳を奉唱し、無事閉会となりました。

遷宮パネル展

総務局 吉田俊和

六月五日、六日の両日、新都市プラ

御装束・御簾・神具調度

宮内庁御用達 京装束・京神具の店

有限会社 竹重

〒600-8324 京都府京都市下京区東側町510番地

Tel 075-371-0394

Fax 075-341-6966

ご注文専用フリーダイヤル 0120-37-0394

誠実と真心で奉仕する

御守・授与品・参拝記念品奉製



御一報次第カタログ御送り致します。

グリーン産商株式会社

〒547-0033 大阪市平野区平野西4丁目8番29号

電話大阪 06-6702-6009(代表)

FAX大阪 06-6797-5460

ザにおいて遷宮パネル展が開催されました。これは、昨年平成二十五年に肅行された第六十二回神宮式年遷宮を記念して企画されたもので、神宮司庁や神社新報社から貴重な資料の数々をお借りし、合計四十八枚のパネルを展示することが出来ました。

会場設営においては、なるべく多くの方々に会場内にお入りいただけるように配置を工夫し、佐野巖会長の指導の下、数々の祭事や行事を、時系列に沿って順を追ってご覧いただけるよう展示しました。その甲斐もあり、開催中、数多くの人々が足を止め、パネルに見入っている姿がみられました。

また、「第六十二回神宮式年遷宮肅行への足跡」の放映スペースには二十ほどの座席が用意されていましたが、時には満席になり立ち見が出る程の盛況ぶりでした。



御神田通信

企画部 部長 熊谷和真

当会では、毎年伊勢原市三之宮にございます神奈川県神道青年会「御神田」において稲作体験事業を開催しております。春から、秋にかけて世話役の方と共に、会員をはじめ多くの方々にご参加いただけるよう企画いたしております。

六月八日、友好団体「まほろば教育事業団」の皆様、また当会会員のご友人ご家族様を含め総勢五十名様の参加をいただき「稲作体験事業 お田植」を無事行うことができました。五月上旬に撒いた種籾は、順調に育ち、苗の成長を心配する事無く当日を迎えることができました。先ずは、鎮守様の三之宮比々多神社様に参加者一同で参拝させていただき、お田植の無事を祈念し神田へ向かいました。厳粛にお田植祭を肅行後、世話役の長嶋様のご指導



のもと手植えで「イセヒカリ」を植えました。田んぼに入る機会が少ない子供

達は、泥に足を取られ泥だらけになりながらも一生懸命に苗を植えていました。

また、苗は夏の暑さにも負けず立派に成長し穂を実らせ、大勢ご参加のもと、十月十三日には無事に稲刈りを行うことができました。

例年行っております当会主催の稲作体験事業を通じて、自然に触れ、稲作に関連する神道諸祭事に参加することで、青少年の神道文化への教化育成が計れるものと考えております。年に一度の機会ではございますが、先ずは多くの方々にご参加いただき、大人から子供まで共に汗をかきお米作りを楽しんでいただきたいと思います。

横浜刑務所大祓式並びに施設収容者健康祈願祭

教養部 副部長 葦津元彦

六月十一日、横浜刑務所において大祓式並びに施設収容者健康祈願祭が執り行われました。杉山神社寶積宮司を齋主とし、副齋主を皇大神宮松橋宮司、祭員を水神社中村宮司、春日神社今村禰宜以下、当会より萩原・上野・池田・葦津の四名、舞を伊勢山皇大神宮の二名の巫女により奉仕を致しました。

収容者のすべてが参列するわけではなく、個人の意思により多くの参列が



麻・鈴緒・鯛口紐・合織び縄(注連縄)製造

有限会社 モミヂヤ

〒328-0042 栃木市沼和田町12-14
フリーダイヤル 0120-22-1312
FAX 0282-22-1387

<http://www.t-cnet.or.jp/~momidiya/f-top>

この国の佳き伝統とともに

株式会社 宮本卯之助商店

創業文久元年 太鼓・神輿・祭礼具 製造販売

〒111-0035 東京都台東区西浅草2-1-1
tel. 03-3844-2141 fax. 03-3842-6730

www.miyamoto-unosuke.co.jp

第二十回神青協一都 七県協議会定例総会

広報部 部長 柳田崇道

六月十一日、埼玉県神道青年会主管



う所作を松橋副斎主に合わせて行い、健康祈願祭では玉串奉奠での拝礼を収容者の代表に合わせて行いました。その姿からは真剣さが感じられました。全ての儀式の後に松橋副斎主による訓話があり、静聴している姿からもこの祭典が収容者の心に響くものであったことを感じました。

普段ではあまり経験できない祭典を、教師師としても活躍されている神職の方々と一緒にご奉仕ができ、大変貴重な経験をさせていただきました。

あったことからも、この儀式への関心の高さが感じられました。

収容者は、大祓式では人形での祓

による第二十回神青協一都七県協議会総会がラフレイされたまに於いて開催され、佐野会長をはじめ十五名が出席致しました。

総会では、埼玉県神社庁副庁長竹本佳徳様のご挨拶に続き、議事では一都七県会長職が松岡由里子氏より宮間大輔氏に引継がれ、また当県からは理事として佐野巖、鈴木敬一両名が、監事として瀬尾剛良が承認されました。

また総会後、憲法学者の竹田恒泰先生により「日本はなぜ世界で一番人気があるのか」と題した講演を賜りました。日本と各国との比較や昨今の国際情勢、更にはアジア諸国との関わりや日本の伝統文化に至るまで国際的視点での講演に大いに感銘を受け、一方の情報にとらわれることなく広い視野で物事を考える必要性を強く感じました。



続いての懇親会では、終始和やかな雰囲気の中、先輩方・会員相互の活発な意見交換や親睦が一層図られ、埼玉県神青会の皆様に感謝するとともに、一都七県協議会の絆は益々強固なものとなりました。

大ボウリング大会

親睦部 副部長 久保嘉秀

七月八日、親睦部の恒例行事である「大ボウリング大会」を開催いたしました。例年は秋の開催でしたが、今季は夏の開催となりました。

横浜駅近くにて会員三十名が参加し、ボウリングにて汗を流した後には、表彰式も兼ねた懇親会を行いました。懇親会では会員三十六名と多くの参加を頂き、それぞれがお酒を酌み交わしながら語り合い、笑顔の絶えない懇親会となりました。また表彰式では、個人とチームそれぞれの結果発表と賞品の贈呈を行い大いに盛り上がりました。三十



個人とチームそれぞれの結果発表と賞品の贈呈を行い大いに盛り上がりました。三十

祈りのかたちに
京の伝統と真心を込めて

御社やならではの御守をオーダーメイドで奉製いたします
色・柄・形などお気遣い御相談ください

環境にやさしい、脱石油づくりを心がけています

京都奉製株式会社

京都本社 東京営業所 仙台営業所 福岡営業所
電話 0120-164124 (イロヨイニシ)
ホームページ http://www.omamori.co.jp

繊細な技術と日本の伝統を今に継ぐ
授與品の奉製

**古都 奈良の
株式会社 大和奉神堂**

〒630-8434 奈良市山町782番地
TEL 0742-62-3235(代)
FAX 0742-62-3228
E-mail: hoshindo782@yahoo.co.jp
HomePage: http://www.yamato-hoshindo.com/

六名それぞれの会員が互いに交流を深める事の出来た、有意義な行事になった事と思います。

親睦部では、下半期にも多くの行事を企画しております。これからの行事も会員相互がより一層親睦を深める事の出来る行事になるよう努めて参ります。

「東日本大震災」復興支援活動

教養部 部長 野村尚広

八月二十六日・二十七日の二日間に亘り、神道青年全国協議会主催による「東日本大震災」福島県警戒区域解除地区神社復興支援活動が昨年に引き続き行われ、佐野会長始め七名にて参加致しました。

我々が奉仕した浪江町は、昨年四月ようやく帰宅準備地域として立入りが認められましたが、インフラ等も整わず日中しか入ることができない地域であります。

初日の活動場所となった浪江神社に入ると、草は人の背丈ほど伸び、昨年の作業前と同じような姿となっており、避難先で御自身が生活するのも大変な中、地元のお宮を手入れする事がいかに困難な事であるか的一端を伺い知ることになりました。



また本年は雨となり、作業員の方々姿もほとんど見えませんでした。が、他神社で奉仕中の方々が私達の作業の様子を窺い、必要な道具を手配してくださいました。

二日目は、場所を貫布祢神社に移し、倒壊した摂社の解体作業を手伝いましたが、そこにも地域住民の方々の姿は見られませんでした。

平成二十九年には定住できるよう国の計画が進められていますが、町を巡っても、道をふさぐ塀や電信柱、倒壊しかけの住宅、放置された田畑はそのままで、三年前と何一つ変わらない風景が広がっているのが現状でした。

しかし、綺麗に整備され帰宅を心待ちにしている家を見つづける度、また、津波で流され基礎しか残っていない家

の片隅の犠牲者を慰霊したのであろう新しい精霊棚をみるにつれ、「鎮守の神は永遠にここに鎮まりまして、護り給う」、その為には「いつでも落ち着いてお参り出来る姿を作るは我々神職」と心が振り起こされ、残る作業にも熱が入りました。

お世話になった初発神社田村欄宜様の「たいした事は出来ません。小さな子供にいずれこの神社を引き継ぐまでが私の仕事と考えています」というお言葉と、南坊城神青協会長の「阪神大震災で被害を受けた神社がすべて復興するの二十年の月日がかかった。この地域の復興はさらに時間を要する。我々は被災地に心を留め、次世代に至るまで支援の輪を繋がないでほしい」という言葉を胸に刻みながら、帰路の途につきました。

いつの日にか、見事復興し笑顔あふれるこの街の姿を心に描いて。



民俗工芸オリジナル
コンパクト社霊台
新製品 セット

神座・八脚臺も全てセットになっており下段の祭具庫や引出に収納できます。

株式会社 民俗工芸
TEL 0120-534-550
FAX 0120-872-550
〒857-1162 長崎県佐賀県市御本町18-1
土曜日も平常通り営業致しております。

ファイヤーレターデント防燃水
不測の不審火から御社殿を守る

- 約5年間延焼防止効果が継続 /
- 防燃・シロアリ忌避・防蟻の効果 /
- 8年間価格据置(3,000円/㎡)

＜施工実績＞

- 子安神社(八王子)
- 新田神社(大田区)
- 町田天満宮(町田市)
- 地所稲荷神社(世田谷区)
- 西之宮稲荷神社(足立区)
- 碑文谷八幡宮(目黒区)
- 蔵島神社(目黒区)
- 松戸神社(千葉県)
- 赤城神社(千葉県)
- 六所神社(神奈川県)
- 比々多神社(神奈川県)
- 鳩森八幡神社(渋谷区)
- 牛嶋神社(墨田区)
- 諏訪神社(北区)
- 根津神社(文京区)
- 諏訪神社(立川市)
- 瀬戸神社(神奈川県)
- 八街神社(千葉県)
- 平塚神社(北区)
- 諏訪神社(新潟県)
- 阿佐谷神明宮(杉並区)
- 手子神社(神奈川県)

他実績多数ございます。お問い合わせください。

http://www.kokudokankyo.jp/

●販売元 **コクド環境(株)** 〒332-0032 埼玉県川口市中青木3-12-22 担当
●施工元 **南環境マザーズ** 国 (048) 241-8255代 国 (048) 241-8256 中林

神奈川県神道青年会創立六十五周年 記念事業実行委員会発足

神奈川県神道青年会 副会長 伊藤俊州
六十五周年記念事業実行委員長



平成二十七年、当会は創立六十五周年を迎えます。

図らずも浅

学菲才な私がこの佳節の実行委員長の重責を仰せつかりました。お引き受けするに当たり、躊躇いはありましたが先輩方ほどの様な気持ちで各周年を迎えられたのかと「誇り」と題された五十周年の記念誌を紐解きました。先輩諸賢それぞれの思い出が語られる中で、「良き仲間との出会い」という言葉が強く印象に残りました。今後の神社界を下から支えて行く仲間として、大いに語り合い、研鑽し合い、磨き合える場が青年会であり、それは今も昔も変わるものではありません。どのような時代になろうとも、それは受け継ぐべき〈会の魂〉であり、会員相互が仲間として共に歩みを進めるお手伝いが出来ればと、引き受けさせて頂きました。

皆でこの周年事業を進めて参りたいと思います。それを通じて一層深い仲間との絆が築かれるはずです。

今回の事業指針を『画竜点睛』と致しました。これからも脈々と続いていく青年会の歩みの中で、我々は点ではないのかもしれませんが、しかし、しっかりとした点を打ち、次に繋げていきたいと思っています。

六十五周年事業は既に始まっております。この度社団法人日本青年会議所関東地区協議会より依頼を受け、八月二十六日、小峰渉外副部長（伊勢山皇大神宮）奉仕のもと、硫黄島にて慰霊式を執行して参りました。神社界では初めてと思われまます硫黄島での慰霊式は誠に意義深く、これからも更なる啓発に努めて参る所存です。

スタートを切りました周年事業ですが、これからも一層活発に展開して参りたく存じます。

関係各位の皆様におかれましては、是非、本事業完遂の為、また青年会の益々の発展の為にもお力をお貸し頂き、宜しく御理解御協力賜ります様、切にお願い申し上げます。

創立六十五周年記念事業

日本青年会議所主催

（自国を誇れる歴史観と
当事者意識を身につけるための
硫黄島訪島）に参加して

渉外部 副部長 小峰敏風

公益社団法人日本青年会議所関東地区協議会国民国家意識確立委員会主催による二〇一四年度硫黄島事業に参加させて頂きました。当事業は関係者含め総勢五十五名で訪島し、自国を誇れる歴史観、国家観を身につけ自国に対する当事者意識を持つことを目的としています。

六月八日、明治大学にて行われたオリエンテーションでは、明治大学文学部山田朗先生より硫黄島の戦いの構想など、軍事的な内容を日本とアメリカ双方の観点からお話を伺い、書籍よりわかりやすく鮮明に状況を把握することが出来ました。このオリエンテーションでのレポートが選考基準となり、全国から集まった希望者の約二十名が選出されました。

八月二十五日、入間第一ホテルにて事前勉強会が行われました。参加者を三班に別け、各題目に沿って意見交換を行いました。参加者夫々の目的と意識は違えど、硫黄島に関わる様々な意見を事前に聞くことができ、訪島時の

視野が広がったように感じました。

八月二十六日早朝、入間基地より自衛隊輸送機にて硫黄島に訪島しました。基地から見た硫黄島は緑が生繁り、空と海は境目がわからない程広がり、太陽の光を遮るものはなく、島全体が陽を浴びているようで、何もない綺麗な島でした。かつてはこの島で生活を営み、さらには激戦地であったことを思わせるものは何も見当たりませんでした。

しかし、各戦場跡地等、自衛隊員による案内の下、現地を廻ってみると、そこは砲弾の痕、残された不発弾、火山（硫黄）の活動によって足場の確保が取れなく立ち入りが出来ない所、火炎放射器によって折れ曲がった大砲、旧島民が使用していた食器類の残骸、あまりの砲撃により形を変えた描鉢山、それらの上に自然と生い茂った木々などが手を施されぬまま残されておりました。

地下壕もそれと同じで、道中は当時のまま残され、足場は悪く、光が全く

入らず、熱で蒸し返す暑さでした。島には川も池もない為、飲み水の確保が出来ません。今も尚雨水を利用しているそうです。この過酷な自然環境の中、物資、兵力劣勢で戦い抜いた先人の偉業を肌で感じ、先の綺麗な硫黄島とは異なる自然の力と脅威、戦争がもたらした傷跡、その儚い思いが形となって残っていました。

さて、本事業に参加した目的である慰霊式ですが、整備された天山慰霊碑に於いて、本事業参加者全員にて慰霊式が執り行われました。また実行委員との協議の結果、当初の望んだ形での慰霊式ではありませんでしたが、この日の為に事前に佐野会長、伊藤副会長共に靖国神社に於いて正式参拝をさせて戴き御下賜戴きました御榊、また持参した御米、御神酒、御塩、御水をお供えし、白衣袴で御霊安らかであられますことを祈念し、慰霊の誠を捧げて参りました。

訪島後、すぐに行われた意見交換会



靖国神社にて御榊下賜



事前勉強会

では、訪島前と同じ題目に沿って、意見の比較を行い、硫黄島の戦い、遺骨収集、今後の硫黄島の在り方等、訪島前よりも濃密な意見が飛び交う内容で、次世代に紡ぐべきことを様々な手法や観点から話し合える有意義な時間でした。

次世代に紡ぐべき国家観、先祖を敬い、祀り、未来へと導く日本の自然が生んだ独自の文化、先人への顕彰と慰霊を継承するという当然の事が現代において希薄になっているという事実が本事業に参加することで、問題として明確に浮かび上がりました。

「精根を込め戦ひし人未だ地下に眠りて島は悲しき」

天皇皇后両陛下が硫黄島に行幸された際にお詠みになられた御製です。戦後はまだ終わっていません。風化させてはいけない戦争がもたらしたものを、報道等で造られたものではなく、

その本質を、また、敬神崇祖で構築された日本の文化を未来に託す子等の為、現在を生きること、生かされていることに責務を負うことの重要性を、私の意見として発表させて頂きました。この発表について参加者の捉え方はそれぞれでしたが、このような意見があることが様々な方々に広まるよう願います。

尚、当会創立六十五周年記念事業の一環として出向させて頂きましたが、



南海岸（米軍上陸海岸）



特攻隊慰霊碑



天山慰霊碑での慰霊式



硫黄島戦没者顕彰碑（搦鉢山）

これを足掛かりとして、毎年行っている日本青年会議所の本事業に当会からも参加し、次世代を担う青年が集う場に、神職の観点から発信することの必要性から当会会員に広く硫黄島の戦いを周知させ、神道での慰霊祭執行を掲げ、次年度以降にも繋げていくべきものではないでしょうか。その為には皆様の協力が必須となります。このことをお願い申し上げ報告とさせて頂きます。



硫黄ヶ丘（多くの硫黄が噴出）



米軍により埋められた地下壕



天山慰霊碑での慰霊式



大阪山砲台からの眺め



砲身に砲弾がめり込んでいる



火炎放射器によって溶けた砲弾



擂鉢山（基はすり鉢を伏せたような形状）



硫黄ヶ丘（産業跡地）

平成 26 年 度 後 期 活 動 報 告

H26・4・2	御参拝式参列 会場：明治神宮	H26・6・18	金刀比羅神社正式参拝並研修会 会場：北海道根室
H26・4・8	神青協運営委員会 会場：神社本庁	H26・6・19	神青協創立65周年奉告祭並北方領土早期復帰祈願祭
H26・4・9	神青協一部七県協議会第1回定例会議 会場：神社本庁		会場：北方領土の碑 根室市納沙布岬
H26・4・11	神政連本部役員会 会場：神社本庁	H26・6・26	神青協運営委員会 会場：神社本庁
H26・4・11	第1回拡大役員会 会場：伊勢山皇大神宮	H26・6・27	第3回拡大役員会 会場：稲毛神社
H26・4・15	神青協監査会 会場：神社本庁	H26・7・2	神青協総務局会 会場：福井県
H26・4・15	神青協創立65周年記念大会打合せ 会場：神社本庁	H26・7・3	北陸地区研修会 会場：福井県
H26・4・16	東京都神道青年会定時総会 会場：東京都神社庁	H26・7・8	親睦大ボウリング大会 会場：横浜
H26・4・21	第11回神青協役員会 会場：神社本庁	H26・7・9	神青協役員会 会場：神社本庁
H26・4・22	神青協創立65周年記念大会 会場：明治記念館	H26・7・9	神青協自民党青年局合同懇親会 会場：赤坂
H26・4・23	第66回神青協定例総会 会場：神社本庁	H26・7・16	愛知県神道青年会創立65周年記念大会
H26・4・23	神青協時局問題研修会 会場：神社本庁		会場：熱田神宮会館
H26・4・23	神青協第10回事業委員会 会場：神社本庁	H26・7・22	福島県千度大祓 会場：アクアマリン福島
H26・4・23	神青協定例総会事業品陳列活動 会場：神社本庁	H26・7・23	神青協 第12回事業委員会並び懇親会 会場：神社本庁
H26・4・28	神政連東京都本部・神奈川県本部合同靖國神社参拝並研修会 会場：靖國神社	H26・7・28、29	神道少年団第4弾 復興支援活動
			会場：明治神宮、靖國神社、東京スカイツリー
H26・5・8	稲作体験事業 種蒔き 会場：比々多神社 御神田	H26・7・29、30	神社庁書道展助勢 会場：新都市プラザ
H26・5・10	神奈川県戦没者慰霊堂大祭	H26・8・4	第4回拡大役員会 会場：富岡八幡宮
	会場：神奈川県戦没者慰霊堂	H26・8・7	四国地区協議会総会 会場：香川県
H26・5・12	第2回拡大役員会 会場：琴平神社	H26・8・11	御神田草刈り 会場：御神田
H26・5・15	会報58号発行	H26・8・11	神青協一部七県協議会第2回定例会議 会場：神社本庁
H26・5・20	平成26年度定例総会並懇親会 会場：伊勢山皇大神宮	H26・8・15	英靈にこたえる会全国戦没者慰霊大祭 会場：靖國神社
H26・5・22	神青協一部七県協議会懇親ゴルフ大会	H26・8・19	神社庁書道展表彰式助勢 会場：杉田劇場
	会場：京カントリークラブ	H26・8・21	神青協役員会 会場：神社本庁
H26・5・25	靖國神社崇敬奉賛会総会 会場：靖國神社	H26・8・21	神青協 第13回事業委員会 会場：神社本庁
H26・5・27、28	神青協神宮啓発研修会 会場：神宮	H26・8・21、22	神青協夏期セミナー 会場：神社本庁
H26・5・28	稲作体験事業 クロツケ 会場：比々多神社 御神田	H26・8・22	神青協創立65周年記念事業「縁結会」スタッフ参加
H26・6・3	一部七県親睦フットサル大会 会場：代々木競技場		会場：品川
H26・6・5、6	遷宮パネル展 会場：新都市プラザ	H26・8・26、27	福島県双葉郡浪江町復興支援活動 会場：福島県
H26・6・7	道場祭 会場：横浜	H26・8・28	神青協 運営委員会 会場：多摩川 浅間神社
H26・6・8	稲作体験事業 田植え 会場：比々多神社 御神田	H26・9・4	宮城県神道青年会創立65周年記念大会 会場：仙台
H26・6・10、11	横浜刑務所大祓式並び施設収容者健康祈願祭助勢	H26・9・8	群馬県神職青年会創立20周年記念式典
	会場：横浜刑務所		会場：メトロポリタン高崎
H26・6・11	神青協一部七県協議会定例総会 会場：ラフレさいたま	H26・9・11	第5回拡大役員会 会場：住吉神社
H26・6・12	神青協一部七県協議会芝球会 会場：さいたま		



守屋隆広・森戸大明神
平成26年6月15日生まれ
次女 志穂和ちゃん



○子供誕生
瀬尾剛良・師岡熊野神社
平成26年6月10日生まれ
次女 咲音子ちゃん

慶弔報告

○子供誕生

○退会

入会・退会会員（順不同）

○新役員

教養部副部長
石腰 浩之・腰掛神社

中西 知正・座間神社
藤岡 義久・寒川神社

神奈川県神社庁御用達

株式会社 クレックス

代表取締役 近藤 榮雄

〒194-0014 東京都町田市高ヶ坂七六九番地
電話 ○四二七二八八九四（代）
FAX ○四二七二三一三五六三

新 入 会 員 紹 介



小野 彰
生年月日…平成元年7月28日
奉職先…座間神社
出身地…埼玉県
愛称…アキラ
座右の銘…稽古は本場所のごとく

く、本場所は稽古のごとく
趣味・特技…飲酒・野球観戦
これからの抱負…この度、縁あって神奈川県神道青年会に入会させていただきました。まだまだ未熟者ですので会員の皆様にはご指導をよろしく願います。



浄見 陸
生年月日…昭和63年6月8日
奉職先…寒川神社
出身地…福岡県
愛称…きよみ

座右の銘…継続は力なり
趣味・特技…映画鑑賞
これからの抱負…神奈川県神道青年会の活動を通して、神職としての知識や経験を増やせればと思っております。まだまだ未熟で拙い身ではございますが、ご指導ご鞭撻の程、お願い申し上げます。



崎山 喜理
生年月日…昭和63年7月31日
奉職先…富岡八幡宮
出身地…沖縄県
愛称…ザキヤマ
座右の銘…上善は水の如し

趣味・特技…ラグビー、俳句
これからの抱負…毎日の神明奉仕のなかで自分自身の至らなさを、勉強不足を痛感しています。しかしそれをバネに、神職として様々な事を学び、それを沖繩へと還元できるよう一生懸命に努力したいと思っています。



加藤 真輝
生年月日…昭和60年9月28日
奉職先…瀬戸神社
出身地…長野県
愛称…現在特になし
座右の銘…故きを温ねて新しきを知れば以て師と為るべし

知れば以て師と為るべし
趣味・特技…パソコン関連(自作、簡単なマクロの作製)
これからの抱負…右も左もわからぬ粗忽者故、多くの故きを尋ね神奈川の神職としての末席を汚さぬよう、参拝される方々に神社という存在を変わらうに思っているだけのような努めたく思います。何卒よろしく申し上げます。



小松 義磨
生年月日…昭和55年8月28日
奉職先…寒川神社
出身地…宮城県
愛称…コマツチ
座右の銘…一言芳恩

趣味・特技…自転車
これからの抱負…先の東日本大震災の折には私の出身地、宮城県にも会からの厚い支援を頂き、誠に感謝しております。今後は私も会の一員として活動に携わっていききたいと思っておりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。



古市 淳
生年月日…平成元年9月28日
奉職先…鶴岡八幡宮
出身地…岐阜県
愛称…りょーちゃん
座右の銘…瑞気集門

趣味・特技…筋トレ、岩盤浴
これからの抱負…惰性で一日一日を過ごすことなく、日々高い目的意識を持って主体的に、奉務に励んで参る所存です。諸先輩方との交流からより多くのことを吸収したいと思っておりますので宜しくお願い致します。



遠宮で結ぶ人の輪心の輪
第六十二回神宮式年遷宮

内宮に一番近い宿

早朝参拝のご案内をしております

ゆとりとやすらぎの宿
神宮会館
伊勢神宮崇敬会

— ご宿泊に関するお問い合わせは —

〒516-0025 伊勢市宇治中之切町152
TEL.0596-22-0001/FAX.0596-22-1517

<http://www.jingukaikan.jp>



御社頭授与品
御参拝記念品
立派調製

〈営業品目〉 ●交通安全御守護
●開運招福鈴
●文鎮 金盃
●各種記念品類
●胸像・レリーフ・鋳造類

鈴木徽章工芸株式会社

〒113-0032 東京都文京区弥生2-12-1
TEL 03-3814-1811 FAX 03-3818-8332
E-mail: info@suzuki-kisho.co.jp
<http://www.suzuki-kisho.co.jp>

新 入 会 員 紹 介

します。

趣味・特技…野球・旅行



吉井良通
生年月日…昭和63年10月6日
奉職先…鶴岡八幡宮
出身地…兵庫県
愛称…よっち
座右の銘…克己心

これからの抱負…神職としての責任感を持ち、神明奉仕に務め日々精進する次第であります。先輩方になら若い世代から、さらに神奈川を盛り上げていきたいと思っております。今後とも宜しくお願い致します。

座右の銘…困ったと言わなれ
趣味・特技…映画・音楽鑑賞
これからの抱負…少しでも多くの人に日本人として誇りを持ってもらうような手助けをしていきたい。



森 景介
生年月日…昭和50年8月4日
奉職先…鎌倉宮
出身地…神奈川県

座右の銘…意志あれば道あり
趣味・特技…旅行
これからの抱負…まだまだ神職としても、人間としても未熟ではございますが、地域や氏子崇敬者のため、驕ることなく怠ることなく神徳の宣揚と斯界の更なる繁栄に尽したいと思っております。



星野貴志
生年月日…平成2年2月27日
奉職先…琴平神社
出身地…神奈川県
愛称…ほしの

くお願いします。

座右の銘…誠心誠意



渡邊昌紀
生年月日…平成元年2月9日
奉職先…寒川神社
出身地…埼玉県
愛称…ナベ

これからの抱負…青年会を通してより一層、皆様とお付き合ひ出来れば幸いです。微力ではありますが、神社界の為に、精一杯御奉仕して参りますので宜しくお願い致します。

座右の銘…一所懸命
趣味・特技…ドライブ・格闘技観戦
これからの抱負…神社界の発展の為、自分が出来る事を精一杯やっていく次第です。



山木裕太郎
生年月日…昭和63年5月14日
奉職先…鎌倉宮
出身地…長崎県

座右の銘…汝自身を知れ
趣味・特技…写真・映画鑑賞・能楽
これからの抱負…日本の文化意識が軽薄化する昨今、悠久の日本の歴史と伝統を継承する一翼を担うものとして、日々祭祀の厳修に努め、日本文化の継承に尽力し、以て日本の礎となるよう奮励する所存です。



目黒久仁彦
生年月日…昭和61年2月1日
奉職先…大山阿夫利神社
出身地…神奈川県
愛称…かわいくないクルリン
(小学生の命名)



神祭具 授与品 記念品 奉製

株式会社 神路社

本社 三重県伊勢市岩瀬2丁目5番29号(私書箱第26号)
電話番号 0596-24-5858 FAX 0596-24-5110
IP電話 050-3536-5273
URL <http://www.kamijisya.co.jp>
E-mail info@kamijisya.co.jp

神 苑 東京都渋谷区恵比寿1丁目26番14号ACTビル4階
(東日本管営所) 電話番号 03-3280-6720 FAX 03-3280-6721
〒150-0013 IP電話 050-3539-3432
E-mail shinen@kamijisya.co.jp

各種御守・授与品全般・デザイン制作承ります。

にしき
有限会社 西紀

TEL: 072-810-8133

FAX: 0120-71-8135

FAX 24 時間受付

〒576-0034 大阪府交野市天野が原町4-1-7

メール: mytom@chive.ocn.ne.jp

野球同好会



十月三日、

明治神宮外苑軟式球場において埼玉県神道青年会主管により第十八回一都七県神職野球大会が開催されました。当県は例年通り二チームで参加し、

一都七県全十チームによるトーナメント戦での大会となりました。

一回戦、小泉倫孝監督率いるチームYは群馬県チームと、近藤榮人主将率いるチームKは山梨県チームと対戦いたしました。が、両チームとも敗戦してしまいました。二チームがお互いに初戦敗退したのは十八回を数える大会で初めて…。しかしながら、その後行われた



親睦試合では初戦敗退の悔しさも引きずらず楽しく試合することができました。

今年四月から毎月二回の練習を行って参りました。練習参加者も毎回約二十名が集まり、有意義な練習を行って参りました。その成果か、今年の大会は例年以上に良いプレーが随所に見られ、充実した大会になったと思います。

来年度は当県が大会主管県になります。大会運営を滞りなく行い、そして大会では好成績を収められるよう、今後とも一致団結し活動して参りたいと思います。

事務局 神明社 石原誠人

〇四五―三四一―六三六五

フットサル同好会

月に一―二回、保土ヶ谷区・金沢区の体育館を中心に楽しく活動しております、他県単位会との練習試合などもございます。また、平成二十六年十一月二十八日には一都七県による大会が開催される予定となっております。

フットサルに興味のある方、体を動かしたい方、見学だけでも構いません。お気軽にお問合せください。

経験の有無、年齢は問いません。お子様連れのご参加も大歓迎です。是非

一度、ご参加ください。

事務局 八幡大神 小泉匡史

〇四四―五一―一六〇一〇



ゴルフ同好会

ゴルフ同好会では会員同士のみならずOB諸先輩方とも親睦を深めるべく、年に数回活動しております。又、一七協の総会の後に行われる芝球会や一七協の親睦ゴルフコンペにも積極的

に参加してまいります。初心者の方でも大歓迎です。奮ってご参加ください。

事務局 久里浜天神社 早川誉幸

〇四六―八三五―三七〇三



編集後記

無事に「会報神奈川五十九号」が発行となりました。御寄稿いただきました稲毛神社市川緋佐磨宮司様はじめ御協力頂いた会員の皆様に厚く御礼申し上げます。また、多くの協賛企業の皆様に心より感謝申し上げます。新体制となりましたから三号めの編集作業、柳田広報部長のもと、広報部メンバーの協働作業もスムーズになり、結束も強まって参りました。今後当会の県内外での活発な活動を、より読みやすい紙面でお届けできますよう励んで参ります。

(広報部 副部長 池田奈津江)

創業百有余年
— 伝統の技術を活かした授与品作り —
神奈川県神社庁をはじめ
全国各神社でご利用頂いております。
神符・守札・木札・金銀御守・交通安全守・
ビニール守・彫り木守・その他各種授与品
ご一報いただければカタログ送付致します
丸井紙店 TEL 055-272-0136
FAX 055-272-3966
〒409-3601 山梨県西八代郡市川三軒町市川大門763

 **祈りをかたちに**
授与品・記念品御奉製
株式会社 長谷川製作所
代表取締役 長谷川義貢
〒340-0025 埼玉県草加市谷塚仲町466-1
TEL 048-921-1221 (代表) FAX 048-921-1515

❖ 授与品全般・神具 ❖
 創業安政貳年
株式会社秋江
御守袋・錦守・木札・紙札・絵馬・土鈴
おみくじ・根付・神具・御装束・記念品
〒602-0056
京都市上京区堀川通上立売下ル北舟橋町835
TEL 075(432)2255(代) FAX 075(441)8011
<http://www.akie-net.com>

代表取締役
可児 錠二

トモ工陶業株式会社
株式会社可児商店
愛知県瀬戸市北緑町三丁目36番地 〒489-0915
Tel.0561-83-3674(代) Fax.0561-82-4261
E-mail:kani-co@mtf.biglobe.ne.jp
<http://www.tomeetogyo.jp>

◆ 御守・絵馬・順拝用品 ◆
有限会社 久志本
〒176-0023 東京都練馬区中村北2丁目18番10号
TEL03(3990)1241(代) FAX 0120-741-740
(フリーダイヤル)

 **株式会社 ユーカワベ**
京都店
〒607-8306 京都市山科区西野山中鳥井町 74-1
TEL 075-501-1411 FAX 075-501-4480
E-mail yukawabe@oak.ocn.ne.jp
東京店
〒113-0021 東京都文京区本駒込 1-13-5
TEL 03-3944-9311 FAX 03-3944-9312

社殿及び神社施設 並びに境内整備
設計・監理
種村強建築設計
代表取締役 種村 強
TEL 03-5524-1007
FAX 03-5250-8977
E-mail:info@tanemura-arch.com

神社建築設計監理専門
御境内の整備計画
御建物の新築・修理
御予算の査定・指導
当社を御利用下さい
一級建築士事務所
株式会社 竹澤古建築設計事務所
会長 竹澤 要
所長 竹澤 大一
〒174-0071 東京都板橋区常盤台二丁目二
TEL 03-5392-1354
FAX 03-5392-1352
TEL 03-5392-1354
FAX 03-5392-1352
電話相談は無料です。お気軽に御利用下さい。
HP www.kzw.org E-mail info@kzw.org

～事業品のご案内～



朱傘 25,000円
 (台座別売り)
 高さ240cm 幅220cm
 防水加工はされて
 おりません



総桐浅沓
 (ラバー底)
17,000円
 各サイズ価格
 統一です



台座 18,000円
 上部 28cm
 下部 47.5cm
 高さ 58cm



**烏帽子用汗取り
 パット**
 1セット5個入り
2,000円

デザイン神棚

ナチュラルクリア

特注漆調仕上げ

(塗装価格)



ナチュラルクリア	25,200円
ブラウン	26,200円
チェリーレッド	26,200円
家具調七部艶ホワイト	30,200円
特注漆調仕上げ	35,000円



お食い初めセット
 (写真は社名入り
 見本です)

膳有り 1,800円
膳無し 1,300円

高級福助足袋 (写真)



高級福助足袋
 (ネル又はサラシ)

1足 1,000円

福助足袋 (サラシのみ)
1足 500円

鎮 物



紙製 200円 木製 600円 陶器 角・丸 1,500円